

2015年10月15日  
イオン北海道株式会社  
マックスバリュ北海道株式会社

## 10月15日(木)「苫小牧市心身障害者福祉センター」へ イオン社会福祉基金より福祉車両を贈呈 苫小牧市役所にて贈呈式を開催

イオングループの86社が労使と協調して加盟するイオン社会福祉基金は、10月15日(木)、苫小牧市が運営する「苫小牧市心身障害者福祉センター」に福祉車両を1台贈呈いたしますのでご案内申し上げます。

苫小牧市では、高齢者、障がい者等の積極的な社会参加を可能とするための福祉のまちづくりが、同時にすべての市民にとって暮らしやすいまちづくりになるとの認識の下、共に力を合わせた地域社会の実現に取り組まれております。

寄贈先である「苫小牧市心身障害者福祉センター」は、心身障がい者(児)とその家族の福祉の増進、教養の向上及び健康の維持や体育の普及を目的とした施設となっております。

この度、イオン社会福祉基金から寄贈する福祉車両は車椅子用のリフトが完備され、車椅子に乗ったまま、自動車に乗り降りができ、お身体が不自由な方への負担を軽減します。

イオン社会福祉基金は2006年より各地の障がい者福祉施設に対し、多くの方々にご利用いただけることを願い、福祉車両を毎年寄贈しています。2015年9月までに全国の自治体や福祉施設に贈呈された福祉車両は、延べ56台に上ります。なお、北海道では2007年に岩見沢市、2008年に名寄市、本年9月に旭川市の福祉施設に続き、4台目の贈呈となります。

イオンは、福祉車両の贈呈が障がい者福祉施設の方々のさらなる活動の一助となることを願い、今後もこの取り組みを続けてまいります。



## 記

1. 贈呈先 苫小牧市心身障害者福祉センター
2. 贈呈日時 2015年10月15日(木) 14時～14時30分
3. 贈呈場所 苫小牧市役所 本庁舎5階 第一応接室
4. 出席者  
苫小牧市長 岩倉 博文 様  
苫小牧市福祉部長 山本 俊介 様  
苫小牧市福祉部次長 望月 樹 様  
苫小牧市心身障害者福祉センター長 林 英二 様  
苫小牧市福祉部総合福祉課長 力山 義雄 様  
マックスバリュ北海道(株)代表取締役社長 出戸 信成  
イオン北海道(株)取締役管理本部長 竹垣 吉彦  
マックスバリュ北海道(株)取締役人事総務本部長 玉生 澄絵  
マックスバリュ北海道労働組合中央執行副委員長 青山 芳紀  
イオン北海道労働組合中央執行副委員長 千葉 光貴

《ご参考までに》

### イオン社会福祉基金

イオン社会福祉基金は、イオングループの86社が加盟しグループの労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、障がい者の自立と社会活動への参加を促進し、障がい者の福祉の向上に貢献することを目的に1977年9月に設立されました。

同基金にはイオングループ86社、約59,229名(2015年2月現在)が加入しており、労使双方がそれぞれ従業員一人あたり毎月50円ずつ(労使合計で100円)を積み立てて運営しています。毎年、障がい者の方々の社会活動への参加支援として、イオンの従業員が手作りのイベントを開催するボランティア活動や、福祉車両の贈呈などの活動を行っています。

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道(株) 広報・環境社会貢献部 佐藤 電話：011-865-9111  
マックスバリュ北海道(株) 経営企画部 電話：011-631-5192